

市長メッセージ(陽性確認者の状況と首都圏の緊急事態宣言)

【令和3年1月7日発表分】

本日は、新たに陽性確認者2名についてのご報告とお願いをさせていただきたいと思います。

まず、新型コロナウイルス感染症に関し、本日、新たに2名、京丹後市内で陽性確認者が発生した旨、及び新たに3名、入院・療養措置が解除された旨、京都府からご連絡をいただきました。

今回の2名の陽性確認者については、ともに昨日までの陽性確認者、濃厚接触者等の関連検査を中心に確認されたものであり、必ずしも感染が個々に独立して確認されている状況ではありません。

また、京都府により速やかに療養・入院等の手続き・措置が進められておりますとともに、引き続き、感染者の確認に応じて、その都度、それに伴う追加的な濃厚接触者の検査を、個別に行っていただいております。その結果を踏まえながら、今後とも、市としましても、しっかり京都府と連携して、適切で速やかな対応に尽くしてまいります。

本日、政府において首都圏の一都三県を対象に緊急事態宣言が発令されました。我々としても、このことをしっかりと受け止めてまいります。首都圏に限らず全国及び関西圏、京都府においても感染が拡大しております。本市においても、昨年末におきます陽性確認の広がり以来、申し上げましたように、感染が必ずしも無秩序に広がって確認されている状況ではありませんが、感染の拡大が高齢者層を中心に各世代で断続的に続いております。

本市として、このような状況をしっかりと受け止め、引き続き、早期の収束に向け全力を尽くしてまいります。このため、昨年末以来、広く市内の関係者への感染対策の周知、お願いを徹底、継続中であり、今後とも、適時かつ速やかに、必要な措置を全力で講じてまいります。対策等必要な情報については、今後とも、その都度、本放送、ホームページ、チラシ、広報誌、ケーブルテレビなど適切な方法を通じ、お知らせをしてまいります。

引き続き大切なことは、どんなときでも、どんな生活の場面の中でも、感染予防

の重要性を常に自覚し、普段の生活の中でより一層、感染予防をしっかり徹底することです。

とりわけ、高齢者層、シニア世代の皆様には、感染の広がりも踏まえ、密が想定される外出への十分な注意、不要不急の厳格なご判断、自粛をしっかりと行っていただきますこと、心よりお願いをいたします。もちろん、高齢者世代に限らず、発熱があれば外出しない、体調と相談して判断する、ことなどはもとよりです。そして、普段からこまめな換気と保湿に心がける、会食で感染が広がるケースも増えています。予防エチケットには徹底ください。そして、全体を通じて、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹底的に行っていただきたいと思っております。

なお、発熱や咳等の症状が続く場合、息切れ、強いだるさ、高熱のいずれかの症状がある場合には、すぐにかかりつけ医に、又はかかりつけ医がおられないとか、休日、夜間のご相談は、まずお電話にて「新型コロナ医療相談センター」(電話は京都075-414-5487、です。繰り返します、京都075-414-5487です。))にご相談してください。本相談センターの連絡先は、市役所ホームページのコロナ特設サイト又は市役所広報誌・広報京丹後 12 月号裏表紙などにも記載しておりますので、ご覧ください。

そして最後に、ぜひともお願いしていることですが、心を込めて繰り返しお伝えいたしたいと思っております。

というのも、感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でこのことを守り、ご支援をしてみたいです。市民の皆様にもどうぞよろしくお願いたします。

引き続き、市民みんなで感染予防対策、その徹底に取り組み、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和3年1月7日

京丹後市長 中山 泰